

質疑・回答書

告示番号		第47号	件 名	平成26年度猪名川流域下水道原田処理場3系A列最終沈殿池設備更新工事
No	質疑事項			回 答
1	基礎工 P20 番号22スラム水路改造 図面からは詳細が確認できません。ご教示願います。			図面番号PM-21のとおりです。
2	基礎工 番号23スラムピット部(1)コンクリート打増し 図面からは詳細が確認できません。ご教示願います。			図面番号PM-4に記載のコンクリート仕切壁になります。 水路の寸法については図面番号PM-21のとおりです。
3	基礎工 番号24スラムピット部(2)コンクリート打増し 図面からは詳細が確認できません。ご教示願います。			図面番号PM-4に記載のコンクリート仕切壁になります。 水路の寸法については図面番号PM-21のとおりです。
4	鋼製加工品 P18 番号1 余剰汚泥流量計点検架台(1)枠 番号2 余剰汚泥流量計点検架台(2)床板及び手摺 図面からは詳細が確認できません。構造等につきましてご教示願います。			構造等は日本下水道事業団 機械設備工事一般仕様書の仕様を満足するものです。

5	撤去平面図（PM-13）でA5通り上スカムピット内の壁に斜線部分がありますが、特記仕様書の撤去基礎工には記載がありません。 範囲外と考えてよろしいですか。	範囲外になります。
6	池内の工事施工にあたり、仮止水等の仮設は不要ですか。必要であれば詳細をご教示願います。	不要です。
7	PM-4Iにコンクリート仕切壁と図示されていますが、設置目的、大きさ等詳細をご教授下さい。	設置目的はスカムピット作製です。 大きさ等は図面番号PM-21のとおりです。
8	A系余剰汚泥ポンプ撤去、新設据付、試運転完了までの間の汚泥引き抜きについては、考慮する必要は有りませんか。	供用中の設備の為、運用に支障ないよう考慮する必要があります。
9	汚泥水路と汚泥ピットについて、防食塗装施工範囲が不明です。詳細を御教授下さい。	図面C-1になります。 汚泥ピットは範囲外になります。

10	汚泥掻き寄せ機施工部で、既存の防食、防水塗装は有りますか。	ありません。
11	施工につきましては、撤去、据付は同時に何池可能と考えれば良いですか。	クロス4水路・メイン3水路ずつの同時施工は可能です。
12	工事着手時、水路内に堆積している汚泥の処理につきましては、どのように考えれば良いですか。又、洗浄水の排出先につきましても、御教授下さい。	汚泥の場内指定場所への運搬、処分作業は本工事に含まれます。 洗浄水の場内指定場所への排出作業は本工事に含まれます。
13	水路内の洗浄につきましては、処理水を供与頂き軽水洗で行うと考えて宜しいですか。	質問内容のとおりです。

豊中市総務部契約検査室 TEL 06-6858-2075・2076
 FAX 06-6858-7225
 E-mail keiyaku-kouji@city.toyonaka.osaka.jp